

2022年7月21日

**中国・広東省 <sup>とんがん</sup>東莞市に「Sodick 中国華南テックセンター」を設立**  
**「中国製造 2025」の中核を担う目覚しい発展を遂げる同地区の環境に対応**  
**地域ベンチマークとして市場の最先端技術開発を推進**

株式会社ソディックでは、このたび、中国・広東省東莞市に、技術サポート及びアフターサービスを提供する「Sodick 中国華南テックセンター」を設立、今年7月より本格的に稼働を開始いたします。

今回、当社がテックセンターを設立した中国華南地区は、金型加工が盛んな地域であり金型製品や部品の需要が非常に多く、中国の工業生産において非常に重要な役割を担っています。中国政府の「中国製造 2025」\*構想においても、同地区は研究開発や金型輸出の面で中国の他の地域をリードする中核的位置づけにあります。中国華南地区におけるソディックの顧客層は非常に幅広く、当社の極めて重要なマーケットです。

このたびの「中国華南テックセンター」設立は、近年、同地区で増加が続く納入台数と既存ユーザー数の拡大に対応すべく、アフターサービスのさらなる質の向上と体制強化を目的としたものです。ショールーム機能、各種教育、技術サポートを担う施設としては、同地区で最大規模を誇ります。

ソディックが提唱している、当社グループ所有の全工程の要素技術による“ワンストップソリューション”を具現化する拠点として、顧客に最新、最速の技術サポート及びアフターサービスを提供し、目覚しい発展を遂げる同地区の最先端技術の開発をリードしていきます。今後は、同テックセンターを中国における高精度加工技術の地域ベンチマークとして位置づけ、ブランドイメージの向上、ソディック全製品の販売量とマーケットシェアのさらなる拡大を目指します。

※中国製造 2025：中国が掲げる産業政策で、次世代情報技術や新エネルギー車など10の重点分野と23の品目を設定し、製造業の高度化を目指すもの。

## ■「Sodick 中国華南テックセンター」の機能と役割

- ① 多様化、高度化する顧客の加工ニーズに応えるべく、計画的な社内教育・トレーニングを実施し、優秀なサービスマンを積極的に育成、加工技術アフターサービス品質の向上を図る。また、当社製品を継続して安定的に使用していただくための各種サポート体制を強化。
- ② 放電加工機、マシニングセンタ、金属3Dプリンタ、射出成形機などの主要機種を稼働可能な環境で常設しており、各専門の技術員による、加工テスト、トレーニング、勉強会など迅速に対応でき、各企業に対しモノづくりのサポート体制が充実。さらに最新技術、ハイエンド機器、純正消耗品をはじめとする新製品等を顧客に紹介することでソディック製品への理解促進、拡販にも繋げる。

## ■ 「Sodick 中国華南テックセンター」の概要

名 称 : Sodick 中国華南テックセンター (Sodick South China Tech Center)

所 在 地 : 中国広東省東莞市松山湖園區工業西路9号2棟1单元

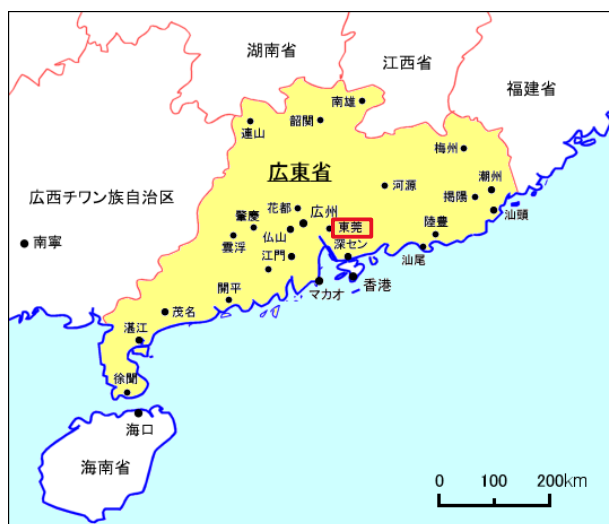
Unit 1, Building 2, No. 9, Gongye West Road, Songshanhu Park,  
Dongguan City, Guangdong Province, China

構 造 : 鉄骨作り (4階建て)

延床面積 : 約 4146.07 m<sup>2</sup>

展示品目 : 放電加工機、マシニングセンタ、金属3Dプリンタ、射出成形機 等

総投資額 : 約5億円 (約2,500万人民币元、展示ショールーム機含む)



## ■ 「Sodick 中国華南テックセンター」の外観



## ■ 「Sodick 中国華南テックセンター」のオフィス及びショールーム

